

「自然の恵み 海の幸」恵海だより 第5号

海洋学院ブログ：<http://marine-ac.seesaa.net/> 平成 18年 9月 20日発行

〒039-0841

発行：青森県立海洋学院

八戸市大字鮫町字下盲久保 25-131 電話 0178-33-0049 FAX 0178-33-2695

《漁村交流現地派遣事業：漁業者宅等へホームステイ体験》

9月12～14日にかけて、青森県漁業士会日本海支部(山下幸彦支部長)の全面的なご協力により、海洋学院としての最後の貴重なホームステイ体験をしました。

今回は5月9～11日に実施した第2弾です。底建網などの出漁準備時期のため、陸上作業及び一部稲刈り体験もありました。前回と同じ受入れの漁業士の方には、学院生の若干でも成長した様子を感じていただけたと思います。

受入れいただいた漁業士の方々に感謝申し上げます。



お世話になります



網入れ作業



底建網の準備

《NHK全国放映 につぼん夏紀行》

8月10日 NHK総合「につぼん夏紀行」として、海洋学院生が、海の男「漁師になる」という目標に向け、実習に取り組む様子が紹介されました。

6月上旬から1ヶ月半にもわたり、東奥丸のイカ釣り等の実習にも同行した長期の密着取材でした。



ナレーターの泉谷しげる氏と

《洋上救急慣熟訓練》



搭載ヘリ「たんちょう」

9月4日 沖合での急病者発生に対応する訓練に見学・参加しました

八戸市洋上救急支援協議会(会長：小林市長)が関係機関と連携し、巡視船「ざおう 3,245 トン」に搭載するヘリコプターに医療関係者を同乗させ、八戸沖合と病院間を往復する訓練でした。

沖合漁業に従事するものにとって、大変ありがたいものです。

《秋サケ対象の定置網実習中》

夏休み明けの8月22日から早速、定置網実習が開始されました。秋サケを狙ったものです。1週間かけて、型入れ、身網入れを全員で行い、29日から水揚げを開始しました。当日は、小倉学院長も立会い、安全操業と実習の成果を祈願して、御

神酒を定置網にささげてから、初水揚げをしました。幸先良くサケ 10 本でした。今後の漁模様が期待されます。西宮神社にもみ♀対で奉納しました。

定置網実習は、10月10日頃まで続けられます。

			
漁具準備	網入れ開始	網入れ	身網入れ
			
学院長 御神酒供え	初お越し	初漁	サケをさばく

《水難救助訓練（実践編）》

7月26日、海洋学院のある恵比寿浜漁港内において、八戸海上保安部の指導により、漁船からカップ（上下）とライフジャケットを着けて海に落ちたことを想定した実践を行いました。

学院生は落水者と救助者を交代で実施し、改めてライフジャケットのありがたさと大切さを学んでいました。

		
意識不明者（想定）救助	引き上げ	保安部の指導

《潜水実技講習&国家潜waters試験》

7月18～20日、潜水実技講習（希望者4名）が（株）マックの指導により行われました。最終日は海岸での実習でした。後日、認定証（Cカード）が授与されます。

9月7～10日には、青森市にて3日間の国家潜waters資格の学科講習と最終日の学科試験に4名が挑みました。深夜2時までの自習をこなし頑張っていました。

合否発表は、28日です。全員合格が祈念されます。



《今後の予定等》

◎第2級海上無線講習

10月25～27日、沿岸漁船に必要な無線資格の講習が行われます。

全員合格目指して、頑張ろう！！